不妊檢查等助成事業受診等証明書 夫婦が別々の医療機関で検査を行った場 令和○○年 □月××日 合は、夫婦それぞれに本証明書が必要とな ります。 東京都知事 殿 医療機関の名称及び所在地 医療法人東京会東京病院 新宿区××町281番地 電話番号  $03-53\bigcirc\bigcirc-\times\times\times\times$ 証明書の内容について、問い合わせをさせ 主治医氏名 福保 次郎 ていただくことがあります。 **け象となる不妊検査及び一般不妊治療を行ったことを証明します。** 主治医記入機 検査開始日に妻が40歳に達 している場合には、本事業の この事業における検査期間の終期は、 対象外です。 1 自己負担額が5万円を超えたとき。 フリガ 2 検査が終了したとき。 受診者」 花子 都庁 3 検査開始日から1年が過ぎたとき。 受診者生生 のいずれかです。 平成 〇〇年 △月 □目( 29歳) ○○年 6月 15日 ~ ○○ 年 7月20日 検査期間 ○○年 4月1日 ~ ○○年 11月25日 ☑ 精液検査 ☑ 内分泌検査 ☑ 内分泌検査 ☑ 超音波検査 □ 精子受精能検査 □ 画像検査 ☑ 感染症検査 ☑ 卵管疎通性検査 検査期間内に 行った検査に 感染症検査 □ 頸管粘液検査 チェック図を入れ □ 染色体·遺伝子検査 □ 子宮鎖 訂明書作成時に治療が継続 てください。 その化 □ その他 している場合には、証明書の その他に該当す フーナーテストを実施した場合 るときは()内 作成日及び「治療継続中」と は記入してください。 記入してください。 に検査内容を記 入してください。 ☑ フーナーテスト(実施日: ○○年 7月 20日) 31日 治療期間 〇〇年 8月 1日~ 〇〇年 12月 ☑ 待機療法(タイミング指導) ☑ 薬物療法 ☑ 人工授精 □ 手術療法 治療内容 一般不妊治療を行った場合は記入してください。 特定不妊治療及び不育症に係る検査 この事業における治療期間の終期は、 及び治療は本事業の対象外です。 院外処方 1 自己負担額が5万円を超えたとき。 ()()年 6月 12日 2 治療が終了したとき。 ○○年 8月 9日 3 検査開始日から1年が過ぎたとき。 院外処方を行った日 〇〇年 9月 10日 のいずれかです。 ○○年 10 6日 上記の検査及び治療期 間内において、院外処方 受給者番号(東京都が記載) を行った場合に記入してく ださい。 (日本産業規格A列4番)